

ゆう・ゆう

社会福祉法人 育成会
いわき市常磐下船尾町東作51
TEL・FAX (0246) 43-4466

発行責任者
理事長 酒主照之
ご意見・ご感想は…
goiken@ikuseikai.com

高倉祭

関連記事は5ページ



わせだ希望まつり

関連記事は7ページ



自立支援の行方

社会福祉法人育成会 理事長 酒主照之



策に関しては当然、国の財政責任を明確にすべきとの立場からです。

緊急要望書はさらに、「障がい程度区分」について

先頃、「障害者自立支援法」が国会で可決成立し、今後の障がい保健福祉施策の方針性が示されました。二年半前の大規模な改革に統じて、さらに抜本的な変換が図られることがあります。支援費制度への転換に際して、「将来は高齢者に対する介護保険と同様な制度を視野に入れたものでは」との予想が現実のものとなつた感があります。

いま障がい者団体が危惧するところは、支援費および施設整備等の負担金・補助金が三位一体一体の政策予算に組み込まれることで、その回避のための緊急要望書が国に提出されおりまます。自立支援法の根幹をなす施



いわき光成園
森岡祐一さん

「障がい程度の認定にあたっては、障がいの特性ならびに環境因子等を十分に配慮すること」、「知的障がい者ならびに精神障がい者の障がい認定にあたっては、本人の状況を勘案した上で成

年後見人または本人を良く知る者の同席も可能にすること」、「市町村審査会」については、「審査会には障がい保健福祉分野についての知識と経験を有する障がい当事者を積極的に登用すること」を求めております。

このたびの厚生労働省ホームページの「障がい程度区分」および「指定自立支援医療機関の指定基準等」に関する意見募集（パブリックコメント）実施要項によれば、全国の主な自治体〔福島県では郡山市〕を対象に実施された試行事業の結果、一次判定で全障がい合せて約八十一パーセントが要支援以上、二次判定では十五パーセント増の九十六パーセントが要支援以上と判定され、二次判定での変更率は約五十パーセントと報告されています。今回の試行事業では、調査員や判定員の主觀に左右されないようコンピューター判定が導入され、ロジックの開発

も早急の検討体制整備を希望しております。

このたびの厚生労働省ホームページの「精神障がい者、知的障がい者を調査の場合は本人をよくわかる人の同席等が必要であるか」、「二次判定で介護度を上げる場合の基準が明確ではない」などの意見が出されており、緊急要望書と符合する部分も多く見受けられます。

これはそのまま「障害者自立支援法」の実施につながり、介護保険を下敷きにして、なお残る課題といつての解決すべき問題点であり、介護保険を下敷きに見えるのではないか。しかし、見守っていくとともに、障がい保健福祉の充実を求めて、要望を続けなければ

試行事業を実施した自治体からは「調査員や医師意見書を記載する医師について、調査技術や判断基準に差があり、定期的な研修やマニュアルが必要では」、「精神障がい者、知的障がい者を調査の場合は本人をよくわかる人の同席等が必要であるか」、「二次判定で介護度を上げる場合の基準が明確ではない」などの意見が出されており、緊急要望書と符合する部分も多く見受けられます。

次年度、「障害者自立支援法」が導入になり、居宅介護の内容においても変化がみられ、今後の内容を充分に吟味しながら皆様に情報を提供することと体制作りを行つります。

法が導入になり、居宅介護の内容においても変化がみられ、今後の内容を充分に吟味しながら皆様に情報を提供することと体制作りを行つります。

まだ登録ヘルパー数が不十分な状況にあります。当事業所では随時、登録ヘルパーを募集しておりますので気軽に問い合わせをいただきたいと思います。

今年度四月より、居宅介護事業を展開して参りました。利用者、保護者の方をはじめ、関係機関の方には多大なる御支援、御指導を頂き心より感謝申しあげます。

現況報告としまして、登録利用者数が六十名となり、社会参加における様々なニーズを頂いておりますが、登録ヘルパー数が思うようにならず利用者の方には不自由な思いをさせてしまうこともあります。今後、登録ヘルパーをさらに増員して、突発的なニーズの対応や地域生活移行における様々な体験・学習ができるよう体制作りを目指して参ります。



いわき光成園
蒲生卓也さん

社会福祉法人育成会
居宅介護事業所
ヘルバーステーション風雅

TEL 43-4458
ヘルバーステーション風雅

障害者自立支援法実施近づく

いわき育成会保護者会連合会

副会長 山名千昭

「障害者自立支援法」について、思っていることを書いてみたいと思います。

平成十五年度から支援費制度へ変わり、障がい者側の意思で色々なサービスが受けられるようになり、良かったなと思ったのも束の間の二年余りで、あまりにもサービスの門戸を広げ過ぎた為に財政破綻をきたしてしまった。

また、この財源確保の為には、介護保険との統合が必要であつたけれども、これも見送られることになってしまった。

この直後に、厚生労働省から提案されたのが、グランドデザイン（障害者自立支援法）である。「障害者自立支援法」では、軽度の障がい者には、就労支援強化などの良い面は有るが就労が困難な重度の障がいがある人には利点が無く、応益負担という不利な条件が加わつただけと言わざるを得ません。財政的にも予算面の当ては無く、この応益負担を導入することによつて、

支援費制度で増えた財政支出を抑え込もうとしている様に思えています。

「障害者自立支援法」が、や施設から色々と説明会が計画されますので、機会あることに参加されて疑問点は良く聞いて、理解する様にしておきたいものです。

もう待つてはくれません。

来年四月一日からは確実に「障害者自立支援法」に切り替わるのです。利用する側として、必要な時にサービスを利用出来ない制度にならない為にも、積極的に情報手に入れ、良く考えて工夫をしていかなければなりません。



いわき学園
澤田 幸広さん

いわき育成会
保護者会連合会

役員研修実施



平成十七年十一月二十五日（二十六日）、保護者会連合会におきまして第一回の役員研修となる視察研修を実施いたしました。研修先は会津若松市にある社会福祉法人若樹会ふくしの家を訪問し、地域社会生活に必要な訓練を行う場所として、完成して間もない「自活訓練棟のぞみ」を見学させていただきました。

**社会福祉法人
育成会協力会**

ご案内

会員登録のお願い

協力会は、社会福祉法人育成会が今後実施していく各種社会福祉事業のより一層の発展と新たなニーズに対応できる体制づくりに協力・支援する目的として設立されました。何卒この趣旨にご理解とご賛同を頂きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昔、人々は自然に敬意を払い、森羅万象に神の存在を感じ崇めていた。事実自然の猛威の前に人間はあまりにも無力である。

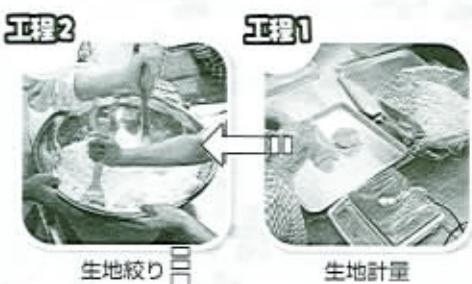
■会員登録その他協力会についてのお問い合わせは
社会福祉法人育成会
本部（いわき学園二階）
協力会事務局
TEL 43-4466まで

未来

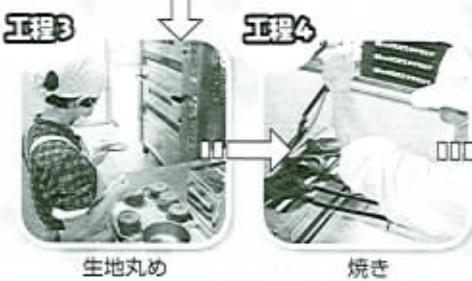
携帯電話を当たり前のよう

に持ち歩く現代。世の中はどんどん便利になつていて。SF小説の世界が次々と現実になり、クローゼン人間でさえ夢ではなくなりました。人類は神の領域にまで足を踏み入れようとし、地球はあるかも人類の為に存在しているかの如く、自然を破壊し君臨しようとしているように思えてならない。

宇宙の神秘に想いを馳せ夜空を見上げる。奇跡を呼ぶにふさわしい偶然の積み重ねの中、地球という惑星が誕生し、生命が育まれてきた。その絶妙なバランスを崩し、人類は何を手に入れようとして、未来を託す子供たちに何を残そうとしているのだろうか…。



は一つの事業に的を絞り現場の様子を覗いて見ましょう。
学園煎餅…。以前は歯が折れそうになるくらいの硬焼きでしたが、現在は材料も見直し、とても食べやすくなっています。

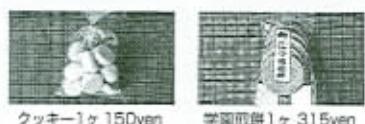
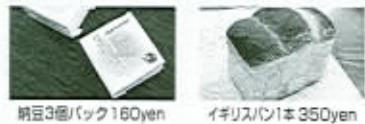


食房みらい
お仕事ナエタ

完成!!

十月二十日(木)
芋煮会

食房みらい



お問い合わせ先

tel.0246-43-4445



New Face



龍ヶ城にて★



塔のへつり。



オプション旅行

11月10日～11日にかけて学園利用者自治会参画によるオプション旅行を実施! お宿は県内の温泉旅行(芦の牧温泉大川荘)。一時ではありますが、日頃の作業から外れ、良い気分転換になったようです。

大宴会!!



☑ コロコ ETセンター 出張研修講座

第4回目のコロコ研修が11月26日(土)、当園にて行われました。

前回の研修では、「歩行トレーニングの意義」について講義していただきました。

歩行訓練の意義として

- ①自分が意としている行動（反射的行動）の抑制と正しい歩行フォームの獲得。
- ②上位中枢を働かせ、意識的に手・足・身体をコントロールする。
- ③一定のペースで歩行を続けることで、行動リズムを整える。
- ④集中力・持続力・適応力の向上。
- ⑤問題行動の防止。

が挙げられましたが、研修後から当園でも集団歩行を取り入れ、2ヶ月間が経過しました。

今回は、実際に歩行トレーニングの実技を行い、その後、検証とアドバイスを行っていただきました。開始当初は、思うように歩くことができない状態でしたが、現在は少しずつ一定の速度で歩ける状態になっており、利用者の状況も他害行為、睡眠障害などが少しづつではありますが、軽減されてきています。



次回の開催は、1月21日(土)に瑞学園との合同研修（ダイナミックリズム）となります。基本的なダイナミックリズムの構成は（リズム運動第1部→集会→リズム運動2部→音楽観賞（約2時間））となります。自閉症(児)者の支援について悩んでいる方など、どなたでも自由に参加できますので、興味のある方は是非ご参加下さい！！



次回出張
研修講座

みさきがくえん 瑞学園との ダイナミックリズムの実演会



●日時 平成18年1月21日(土)

●内容 AM10:00～ ダイナミックリズムの講議
(いわき育成園談話室にて)

PM 1:30～ 瑞学園利用者20名と職員(5～6名)
によるダイナミックリズム実演会
(菊田小学校体育館)

ダイナミックリズムとは？

「ダイナミックリズム」とは、集団で音楽のリズムにのって、色々な動作運動（歩く・止まる・走る・踊るなど）を行います。集団行動が取れるプログラムです。

集団で動くことによって「今自分は何をすべきか」が視覚的に分かりやすくなり、その結果、歩く・止まる・走るなどの基本的な動きを自らコントロールして、集団に合わせることができるようになります。

このように「ダイナミックリズム」を障がい者の行動を規則正しくする基礎学習としてとらえ、「自分から、よく考えて行動できる（自立動作）」力を養うことを目標としています。

参加自由です!!

ご不明な点は
いわき育成園まで
お問い合わせ下さい！
Tel. 62-2241

いわき光成園10周年記念 オプション旅行 17回



〒972-8312
いわき市常磐下船尾町東作33
TEL (0246) 43-0012
FAX (0246) 43-0013
kouseien@ikuseikai.com



2006年
カレンダー完成!!

さようなら…

調理員の草野
愛子さんが十一
月十五日付で退
職されました。お
いしい給食を
今までありがとうございました。
職されまし
た。うござい
ました。と
うござい
ました。
月十五日付で退
職されまし
た。うござい
ました。と
うござい
ました。



いわき光成園いいともギャラリー隊（蒲生卓也さん、森岡祐一さん、根本英宗さん、星裕子さん、高瀬美幸さん）の絵画を取り込んだカレンダーを販売しております。



この年
は、いわき光
成園が
運営下さ
ります。

蒲生卓也
マイベース展2005
見学



この程、利用者の蒲生卓也さんによる絵画展が、エプロンの店「チャコ」ギャラリー（小名浜）で行われ、みんなで見学して来ました。

よろしくね



12月より石井義明さんが入所しました。周囲にもすでにとけ込んでおり、毎日元気に過ごしています。よろしくね!!

がんばって

根本英宗さんが11月30日付で退所となりました。いわき学園に行つてもがんばって下さい。

おめでとう

9月に支援員の永山佳子さんに2人目の赤ちゃん（二女）が誕生しました。



乗馬療法

昨年から始めた乗馬療法も、今回で五回を迎えるました。自分の順番を待っている間の、そして乗っている時の皆さんのは、実に生き生きとしていました。普段は保ちにくい正しい姿勢も、股関節の開きも、馬からの心地よい“揺れ”を感じれば可能になってしまふ…そんな魔法のようなひとときを、現実のものとして感じました。是非ホームページでも、皆さんの輝く姿をご覧下さい。



去る十一月三日(木)「わせだ希望まつり2005」が開催され、当日は業者の方による模擬店、フリーマーケット、施設製品販売の他さまざま

晴天に恵まれ
おいしくいただきました



まなアトラクションが盛りだ
くさんに行われました。
昨日は、地域の皆様を始め、
を運んでいただき盛大に終え
ることが出来ました。

当日は、地域の皆様を始め、
を運んでいただき盛大に終え
ることが出来ました。



わせだ希望まつり
NO NO GO

TEL (0246) 75-0202
FAX (0246) 56-0039
kibou@ikuseikai.com

HOPE
いわき希望の園

〒971-8184
いわき市泉町黒須野字
早橋田217-1

スタートフォックス(利用者自治会)本人活動

第45回 手をつなぐ育成会東北ブロック大会
第21回 福島県心身障害児者福祉大会



参加!!



10月1日(土)～10月2日(日)
ホテル聚楽・パルセいいざかにて行
われました。

当日は、積極的に意見を交換し、
3名ともしっかりと学んできました。

社会体験(更生)

カラオケ



フォックス通信
配信中!!

<http://ikuseikai.com/>
希望の園からどうぞ



8月3日(水)・9月14日(水)・
10月12日(水)・11月9日(水)
と4カ月に渡ってグループごと
に楽しんできました…。

豆乳鍋



至高のビストロ

●作り方●

- ① 豆腐と水菜は食べやすい大きさに切る。
- ② 土鍋に〈煮汁〉の材料をすべて入れて温める。湯気が上がるようになったら弱火にし、豚肉を入れる。
- ③ 肉の色が変わったら、豆腐と水菜を入れる。豆腐が温またら、火を止める。

●材 料(4人分)●

豚 肉 (しゃぶしゃぶ用)	350 g	(煮 汁)	おでん汁の素 1袋 (20g)
豆 腐	1丁	水	500mℓ
水 菜	1把	豆乳	400mℓ

●煮汁は煮立てるとき分離したようになるので気をつけてください。

●具には、ビーラーでリボン状に切ったニンジンや大根もオススメ。

●薬味には、柚子こしょうがよく合います。

エネルギー 344kcal (1人分)



久しぶりに夜勤に入つたと書き出すと「あんたナニモノ!」と言われそうだが、これがホントに久々となると、何やら期待と不安に駆られる気持ちだった。仕事の流れそのものは、体になじんでいるのか(昔とった杵柄とまではいかないけど)、幸い何の問題もなく、おだやかに時間が過ぎてい

き消灯。静まりかえった女子棟内を巡回する。ひと部屋ひと部屋、ひとりの布団をかけながら、緊張感がとにかく私を襲つた。この当たり前の光景は、実際に自分が前と思い込んでいただけなんだと…。今、このときに大地震が来るかもしれないのだ。この広い空間(女子棟)に職員は私一人。皆の命を背負つている…。私の仕事の重さを、あらためて感じた、大切な一瞬だった。

夜勤日誌

編 集 後 記
来年四月から始まる「障害者自立支援法」については、この会報誌を通して幅広く情報を提供して参りたいと思います。

「障害者自立支援法」について、いわき市の出前講座が、いわき学園(十二月三日)、いわき育成園(十二月十日)で、それぞれ行われました。

育成会各施設の利用者の保護者や職員が参加し、来年四月からスタートする新法の内容説明に真剣に耳を傾けていました。

12/10 (土)
12/13 (土)
通所施設関係
入所施設関係

出前講座



平成十七年十一月二十一日
(大安) 平成十七年度福島県共同募金配分事業「多目的ホール新築事業」の工事着工に先立ち、工事の安全と守護を祈願し地鎮祭を行いました。
平成十八年二月末完成予定。

多目的ホール
地鎮祭